



ゆめ おり ばし 夢織橋

味方中学校だより No.7

令和5年10月17日発行

<http://www.ajikata-jhs.city-niigata.ed.jp/>

【教育目標】

自立に向かう生徒

自分たちで考え、自分たちで行動する フォロワーシップとリーダーシップを発揮する

9月9日(土)に令和5年度味方中学校体育祭が行われました。夏休み前から、パネル、応援、競技の準備を丁寧に行ってきた成果が、体育祭当日に現れていました。「自分たちで考え、自分たちで行動する」を大切にしてきた体育祭。リーダーシップとフォロワーシップを互いに発揮する体育祭。体育祭準備、予行練習では、悩み、迷い、試行錯誤する姿が多く見られました。このことがとても大事です。悩むからこそ、うまくいかないからこそ、試行錯誤するからこそ新しいものを創り上げることができるし、力をつけることができるからです。また、フォロワーシップがリーダーシップを引き出すこともこの体育祭でまなびました。仲間を支援する素敵な姿も多く観られました。令和5年度味方中学校体育祭を通して、105人一人一人に大きな学びがありました。

体育祭前準備



フォロワーシップ
と
リーダーシップ

どちらも欠かせない
ものです!!

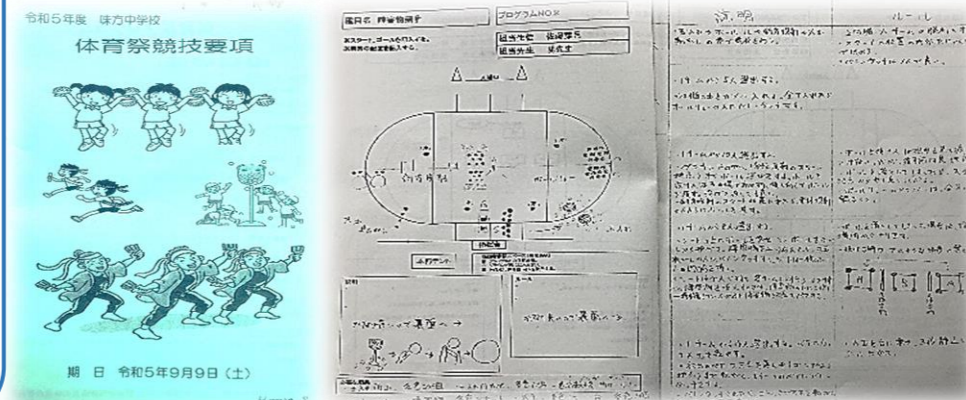
生徒主体の予行練習

マイクを持って話すのは生徒
予行練習を運営するのは生徒
励ましアドバイスするのは教職員

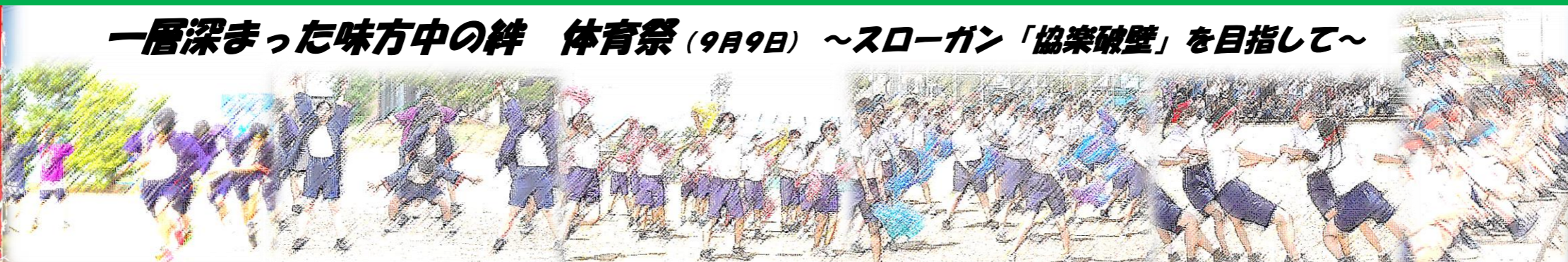
当日に至るまでの 過程が重要

スムーズにいかない
うまくいかない
思うようにいかない
焦りや不安もあった
けど
楽しさや協力や
工夫や知恵や
思いやりや配慮
を大切にして
体育祭を
創ってきたこと
ここに価値がある

令和5年度体育祭要項 生徒の手書きによる競技要項です。詳細な見取り図と運営計画、注意事項がびっしりと書いてあります。お見事!



一層深まった味方中の絆 体育祭(9月9日) ~スローガン「協業破壁」を目指して~



体育祭を終えて

<生徒の振り返りより "体育祭で自分が頑張ったこと 体育祭を通して自分が成長したこと 体育祭から学んだこと">

- 学年の壁を破り、喜びを分かち合っ、絆を深めることができるとてもよい体育祭になったなととても実感しました。
- 体育祭で頑張ったことは応援です。私は大声を出すのが苦手ですが盛り上げるために声を出してみました。体育祭から学んだことは積極的に行動することです。先輩方は困っている人がいたら、声をかけていたり、競技とかでいるはずの子がいなかったりしたら、探すとかをしていたので見習いたいと思いました。積極的に行動することは必ず誰かのためになると思います。人任せにせず積極的に行動したいと思います。
- 体育祭の準備では、競技係として一年生の意見を尊重したりすることを気をつけられたらと思いました。そこが自分が成長したことだと思いました。
- 準備から当日まで学年や全校で協力できてよかったなと思いました。
- あまり喋ったことのない人とも、頑張ろうねとか話すことができ、協力できたので良かったです。体育祭では、交友関係が深まるのでよい行事だなと思いました。
- 今年の体育祭から私は、団結することの大切さを学びました。個人技でないことに取り組む時、自分一人だけを観るのではなくしっかり仕切ってくれる人の指示を聞いたり周りを確認することも大切なんだなと思いました。

<保護者、地域の方より>

~温かいメッセージをいただきました!ありがとうございます!~

- 今年の体育祭は、子どもたちの主体性が見られた、見応えのある素晴らしい体育祭でした。
当日を迎えるまでの過程も、考え、悩み、チームで相談し、一つのものを作りあげるとい大変さを感じていたようです。辛い時期もあったようですが、人それぞれ考え方が違う中、意見を取り入れたり、まとめるという経験ができたようです。また、3年生は、最後の体育祭で、子どもたちみんな自ら楽しもうという気持ちが見られ、見ていてとても微笑ましく、また、感動しました。1~3年生で学年問わず楽しんでいた姿も印象的でした。それも、先生方が子どもたちの思いを尊重して下さり、やりたい思いをしっかりと受け入れてくださったからこそ、子どもたちは伸び伸びと楽しめたのだと思います。最高の体育祭でした。ありがとうございました。
- 味方中学校は、学年関係なく全校が仲のよい学校で、本当によかったです。体育祭では、みんな生き生きとしていて観ていて嬉しかったです。よい姿を見ることができ、とても温かい気持ちになりました。ありがとうございました。